

研究課題名	サルコペニアが悪性骨軟部腫瘍の治療に与える影響に関する後ろ向き研究
研究の意義・目的	日本は 2007 年に高齢化率が 21%を超え、いわゆる“超高齢社会”に至る。サルコペニアは筋量と筋力の進行性の減少に特徴づけられる症候群であり、種々の癌腫（大腸癌・前立腺癌・子宮癌など）で治療成績や生存期間と関連することが既に指摘され、悪性骨軟部腫瘍の分野における報告はほとんどありません。そのため我々は、サルコペニアが悪性骨軟部腫瘍に与える影響を調査し明らかにすることが目的です。
研究を行う期間	倫理委員会承認後～ 2025 年 12 月
研究協力をお願いしたい方（対象者）	2008 年 1 月～2025 年 12 月に大阪市立大学医学部附属病院の整形外科で、悪性骨軟部腫瘍の診断もしくは治療のため受診もしくは入院をされた方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報等：【病歴、診断名、年齢、性別、体重、問診、入院日、手術内容、既往歴、血液検査（Hb, CRP, WBC, Alb）、CT 画像、再発率、予後】
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪市立大学医学部附属病院整形外科のみで行い、他の施設に試料・情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪市立大学医学部附属病整形外科のみで行います。
試料・情報を管理する責任者	大阪市立大学大学院医学研究科 整形外科学 研究責任者 星 学
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪市立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。 また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市立大学大学院医学研究科 整形外科 （担当者氏名）星 学 電話番号：(06) 6645—3851 メールアドレス：hoshi@med.osaka-cu.ac.jp